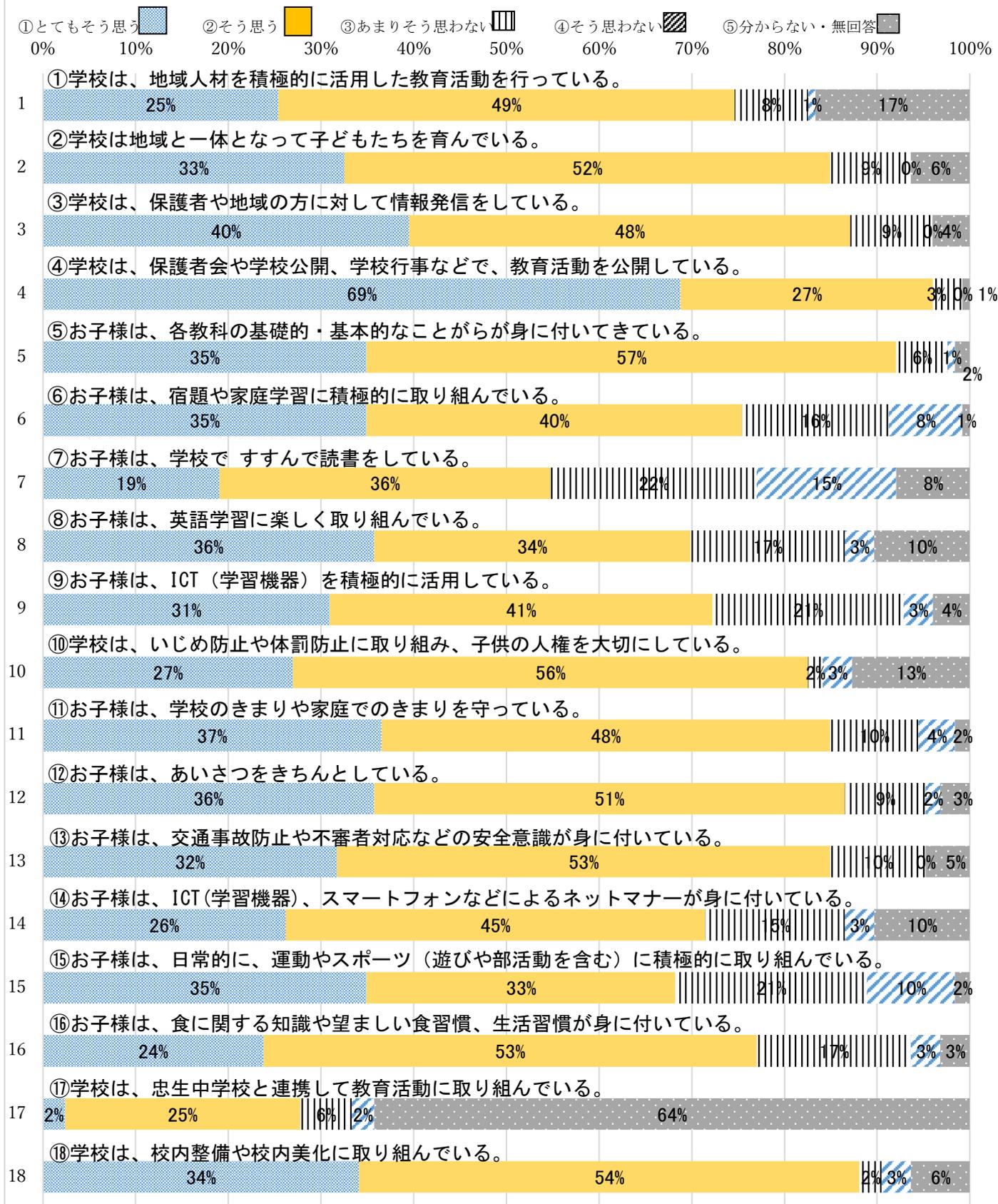


2023年度 学校教育に関する保護者アンケートの結果について

お忙しい中、アンケートご協力ありがとうございました。結果とともに次年度の方針等お知らせします。

保護者向けアンケート「共通の評価項目」集計結果グラフ



結果の考察と自由意見と次年度に向けての取り組み

1 社会に開かれた教育活動の実現に関することについて①～④

・②、③、④は「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が80%を超えるなど、高い評価でした。①につきましては、昨年度と変動はありませんでしたが、4年ぶりに5年生の餅つきや、6年生の職場体験を実施することができ、地域の方々からのご協力をいただきました。来年度以降も少しずつ地域とかかわりながら学習できる場を増やしていきます。

・自由記述の中で、学校だよりと学年だよりの更新日を明確にしてほしいとご意見をいただきました。新メール配信システム tetoru で更新した旨をお伝えしていきます。

2 確かな学力の育成に関することについて ⑤～⑨

・⑤、⑥とも「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が昨年度に引き続き80%前後となっており、お子さんの基礎学力や家庭学習に手応えを感じている様子が伺えます。⑦の読書については「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が昨年の62%に比べ57%に減少してしまいました。6、10月の読書月間では、保護者の方々にはお子さんへ温かい声かけをしていただき、ありがとうございました。来年度も、年間を通じて朝読書や読み聞かせ等を行ったりしていきます。学校でも読書をする事の良さが子供たちに伝わるよう指導していきます。

・⑩いじめ防止や体罰防止への取り組みについては、74%から83%に上昇しました。心のアンケートの取り組みや、担任の対応を評価いただいている反面、友達とのかかわりや言葉遣いに心配のご意見もいただいております。安心して友達とかかわりをもてるよう支援していきます。

3 豊かな心の涵養（心の教育及び生活指導含む）に関することについて ⑩～⑭

・⑩～⑬全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が75%以上と高くなりました。⑭のスマートフォンやSNSとのかかわり方について昨年度より減少しています。今年度は大きなトラブルの報告こそありませんでしたが、これからも「SNS 山小ルール」や「クロムブックの使い方」にあるように、時間や場所を守ってお家の方の目の届く場所で使うよう指導してまいります。

4 健やかな体の育成に関することについて ⑮～⑯

・⑮の割合が70%を下回ってしまいました。コロナ禍による子供たちの活動に制限の多かった時期もあり、運動量が落ちてしまいました。体力テストでは、特に持久力に課題を残す傾向が全国で見られ、本校でも同様のデータが出ています。今年度は、ペース走（持久走）に取り組みました。今後も子供たちの体力向上に努めたいと考えています。

5 小中一貫教育の取り組みに関すること⑰

・「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合が27%で、「分からない」が64%でした。本年度は小中連携連絡会として9月に忠生小学校の授業を参観し、授業公開をもとに意見交換を行いました。昨年度より、中学生の山崎小学校での職場体験を再開しておりますが、コロナ禍のため中止となっている忠生中学校生徒会とのかかわり等、再開に至っていないものもあります。今後は近隣中学校（忠生中学校・山崎中学校）との連携をより深め、小中一貫した指導に努めていきます。

6 校内環境に関すること⑱

・「とてもそう思う」「そう思う」を合わせた割合を見ると、88%と高い評価をいただきました。築40年を超えた校舎ですが、長期休業日を使ってワックスがけや壁の塗り替えを行っています。自由記述の中で、毎週上履きが真っ黒になって帰ってくるのお知らせをいただきました。今後の定期安全点検では、安全面だけでなく環境美化の観点からも意識して点検していきます。よりきれいで安全な学校を維持できるよう努めてまいります。